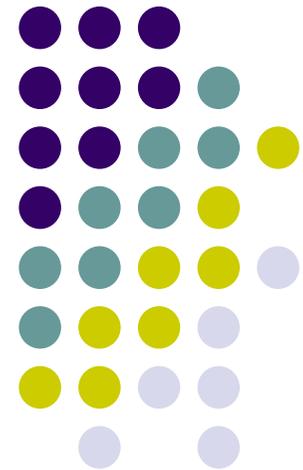


Road to Baliプロジェクト
学生が見たバリ会議

2008年1月27日

伊与田昌慶

気候ネットワークボランティア





はじめに

- 国際交渉について勉強するためにバリに行く「Road to Bali」
- 2007年7月より国際交渉の勉強会を行う
- 気候ネットワークから5人の大学生がバリ会議に参加
- この報告では会議の雰囲気をお伝えしたい



Open Meetingは粛々と

議長が作ってきた決定文書草案の読み合わせ。
ひそひそ話したりパソコン開きながら、政府代表が意見交換。

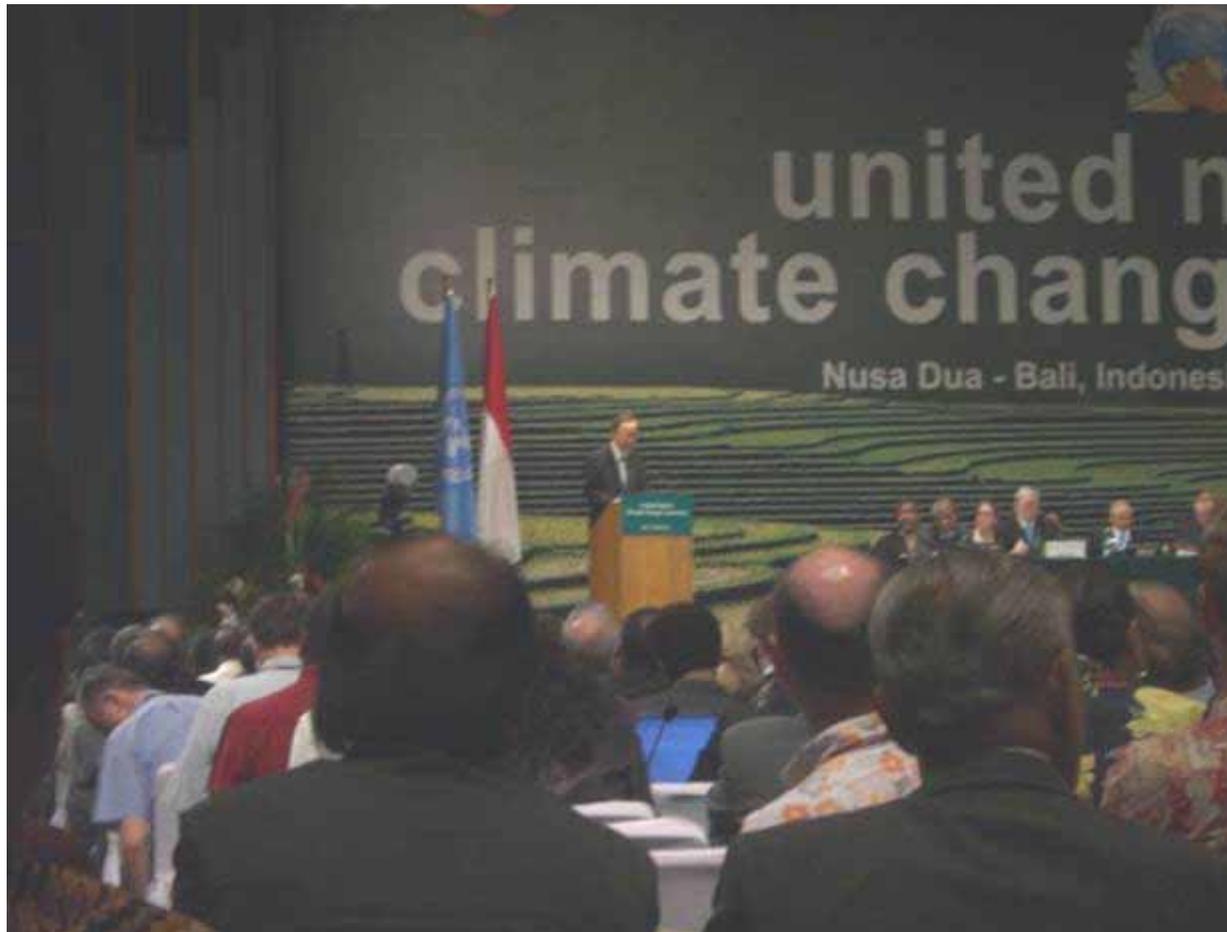


Closed Meetingには入れない。 会議室の外には報道陣が待ち伏せ



閣僚級会合の様子

国連事務総長のスピーチ



伊与田昌慶

閣僚級会合の様子

鴨下環境大臣のスピーチ



伊与田昌慶

小さな会議室で「共同実施」の会議



伊与田昌慶

小さな会議室で「共同実施」の会議



伊与田昌慶



最終日ー15日の様子

- アメリカと途上国の攻防
- アメリカに対するブーイング
- アメリカ批判に対する拍手
- 合意と拍手



展示、サイドイベント



- 会議が開かれている間、ブースが出され、展示が行われる
 - 政府、国際機関、NGOなどが資料配付、パネル展示などを行う
 - Road to Baliはツバルのブース、気候ネットワークのブースを手伝う
- 別会場では「サイドイベント」が行われる
 - 数時間で政府、国際機関、NGOなどがそれぞれのテーマについてのパネルディスカッションなどが行われる
 - 会場間の移動はシャトルバスか自転車
- もし展示やサイドイベントがなかったら...

気候ネットワークの展示ブース

いろいろな方がいらっしゃいました。



伊与田昌慶

ツバル政府の展示ブース ツバルの人々の声などを紹介



伊与田昌慶

サイドイベント会場へ移動

シャトルバスかレンタル自転車で



気候ネットワークのサイドイベント

ツバルの人々の声の紹介など



伊与田昌慶

本日の化石賞

NGOのパフォーマンス



- 国際交渉で後ろ向きな言動をした政府に贈られる賞(バッドジョーク)
- 毎日午後6時に、その日の化石賞の授賞式がCANのブースで行われる
- 日本は受賞常連国
- 受賞国のNGOが賞を受け取り、短いスピーチをする
- 歌を歌ったり、みんなでカウントダウンしたり、お祭りみたい
- Daily Programに記載



本日の化石賞

Road to Baliの廣岡さんの受賞スピーチ



伊与田昌慶

京都議定書誕生日パーティ

気候ネットワーク主催の京都議定書誕生日パーティ。
国連事務総長を始め、ゲストが豪華！



伊与田昌慶

京都議定書のバースディケーキ

グリーンピース提供のジャイアントバースディケーキ。



伊与田昌慶

目のついた風船がたくさん。

閣僚級会議が始まった日に。「世界はバリ会議を見ているぞ」



伊与田昌慶

Kyoto Protocol Our Future

Road to Baliプロジェクトで作ったもの。
会議参加者に京都議定書へのメッセージを書いてもらいました。



会場の至るところに たくさんの目をひく仕掛けがありました。



Youthとしての声明発表

本会議で、Youthが政府代表に訴える。
気候変動の被害を受ける将来世代の声を代弁





おわりに

- 国際交渉の現場の雰囲気に触れることができよかった。学習意欲が飛躍的に高まった
- 多くの人と出会うことができよかった。バリでの出合いを大切にしていきたい
- バリの自然に癒された
- バリの食事、ビールはうまい！



おわりに



- 英語が...
 - 英語力が重要であった
- 引き続き国際交渉の勉強を続けるとともに、国内対策についても勉強を進めたい
- ぜひ今後のCOPにも参加したい
- Road to Copenhagen 発足



おわりに



- 貴重な機会を与えてくださった気候ネットワークの皆様。バリでご多忙な中、丁寧にご指導頂いた川阪さん、平田さんを始め、NGOの皆さん。準備に協力して頂いた気候ネットワークボランティアの皆さん。バリ行きの許可をくれた友人、家族。そしてバリで出会った全ての人たちと、何よりRoad to Baliプロジェクトメンバーのみなさんに感謝です。



ご清聴ありがとうございました。

